

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分
 【発行日】令和 2 年 4 月 30 日 (2020.4.30)

【公開番号】特開 2018-161405 (P2018-161405A)
 【公開日】平成 30 年 10 月 18 日 (2018.10.18)
 【年通号数】公開・登録公報 2018-040
 【出願番号】特願 2017-61535 (P2017-61535)
 【国際特許分類】

A 6 1 B 6/03 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 6/03 3 6 0 D

A 6 1 B 6/03 3 6 0 J

【手続補正書】
 【提出日】令和 2 年 3 月 17 日 (2020.3.17)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0 0 2 6
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【0 0 2 6】

ステップ S 1 0 5 が開始される (ステップ S 3 0 1)。微小石灰化領域が検出される (ステップ S 3 0 2)。乳腺領域が検出される (ステップ S 3 0 3)。微小石灰化領域の特徴量による重みづけを行う (ステップ S 3 0 4)。ステップ S 3 0 4 について、図 2 (c) を用いて説明を行う。ステップ S 4 0 1 にて微小石灰化領域の特徴量による重みづけを開始する。ステップ S 4 0 2 にて微小石灰化領域の拡大を行う。拡大はそのままの微小石灰化領域ではなく、微小石灰化領域の中心から最も遠い同一微小石灰化領域末端部を半径として、球体上に拡大する。ステップ S 4 0 3 では拡大された微小石灰化領域のサイズに任意に指定できる W を乗算したものと、拡大する前の微小石灰化領域のサイズを比較し、拡大された微小石灰化領域のサイズに任意に指定できる W を乗算したものが拡大する前の微小石灰化領域のサイズ以上であればステップ S 4 0 4 に進み、それ以外はステップ S 4 0 5 に進む。ステップ S 4 0 4 では拡大する前の微小石灰化領域の情報を登録し保持する。ステップ S 4 0 5 ではステップ S 4 0 2 で拡大した微小石灰化領域を元に戻す。ステップ S 4 0 6 ではステップ S 3 0 4 の処理が終了する。微小石灰化領域の特徴量を求める際には、同一体積の球の表面積と比較する球形度などの方法が用いられる。また特徴量については複数のものを同時に使用してもよい。